

平成30年度
全国学力・学習状況調査
調査結果の概要

平成30年度全国学力・学習状況調査の調査結果の概要について

1 調査の概要

- (1) 実施日 平成30年4月17日(火)
- (2) 調査対象 小学校第6学年、中学校第3学年の全児童生徒
- (3) 調査内容
 - ① 教科に関する調査(国語、算数・数学)
 - ・国語A、算数・数学A：主として「知識」に関する問題
 - ・国語B、算数・数学B：主として「活用」に関する問題
 - ・理科：主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に出題
 - ② 質問紙調査
 - ・児童生徒に対する調査
 - ・学校に対する調査
- (4) 参加状況(全国で公立小学校19,433校、公立中学校9,630校が4月17日に調査を実施)
 - 本県(公立)

	参加校	17日実施校	後日実施校
小学校	194	194	0
中学校	103	103	0
特別支援学校(小学部)	1	1	0
特別支援学校(中学部)	1	1	0

2 教科に関する調査結果の概要

(上段：平均正答数 下段：平均正答率(%))

	国語A				国語B			
	平成30年度		平成29年度		平成30年度		平成29年度	
	全国	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県
小学校	8.5/12 70.7	8.3/12 69	11.2/15 74.8	11.0/15 74	4.4/8 54.7	4.3/8 53	5.2/9 57.5	5.1/9 56
中学校	24.3/32 76.1	24.2/32 76	24.8/32 77.4	24.8/32 78	5.5/9 61.2	5.4/9 60	6.5/9 72.2	6.4/9 72

	算数・数学A				算数・数学B			
	平成30年度		平成29年度		平成30年度		平成29年度	
	全国	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県
小学校	8.9/14 63.5	8.8/14 63	11.8/15 78.6	11.7/15 78	5.1/10 51.5	5.0/10 50	5.1/11 45.9	5.0/11 45
中学校	23.8/36 66.1	23.8/36 66	23.3/36 64.6	23.4/36 65	6.6/14 46.9	6.5/14 46	7.2/15 48.1	7.2/15 48

	理 科			
	平成30年度		平成27年度	
	全国	奈良県	全国	奈良県
小学校	9.6/16 60.3	9.5/16 59	14.6/24 60.8	14.4/24 60.0
中学校	17.9/27 66.1	17.3/27 64	13.3/25 53.0	12.9/25 51.5

※平成29年度から、国からの各都道府県別の平均正答率の提供が整数値となったため、平成30年度の奈良県の平均正答率は整数値で示しています。

小学校においては、国語A、国語B、算数A、算数B、理科の全ての調査において、全国平均正答数を0.1から0.2ポイント下回っている。

中学校においては、全国平均正答数に比べて、国語A、国語B、数学A、数学Bで同ポイント又は0.1ポイント下回っており、理科では0.6ポイント下回っている。

3 今後の本県での取組

- ・全国及び奈良県学力・学習状況調査の結果を活用した指導改善について、8月下旬に市町村教育委員会担当者、10月に各小・中学校教員を対象に説明会を実施する予定。
- ・全国及び奈良県学力・学習状況調査結果に見られる本県の課題改善に向けて、6月に設置した学力向上実践研究推進協議会(委員長 小柳和喜雄 奈良教育大学教授 ほか15人)において協議した指定校の取組等を、2月に開催予定の学力向上フォーラムで紹介する予定。

○ 小学校国語の調査結果

国語Aについては、全国の平均正答数は12問中8.5問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.2ポイント下回っている。また、国語Bについては、全国の平均正答数は8問中4.4問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

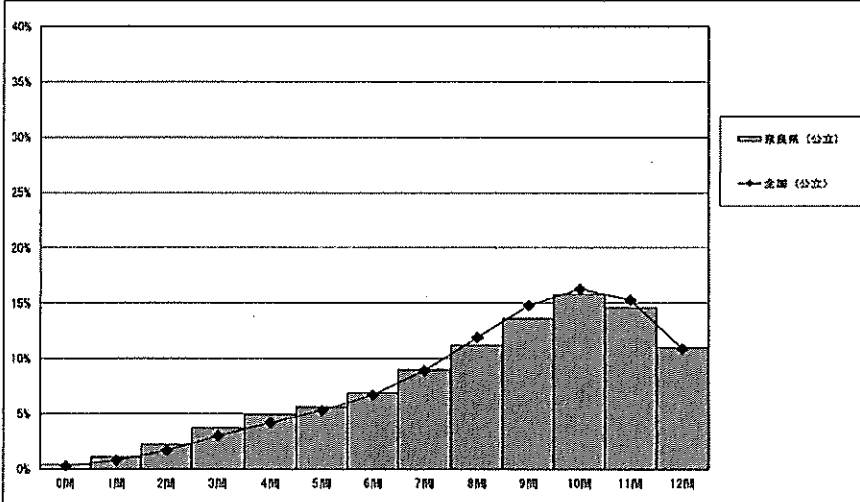
- ・主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書くこと。
- ・話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめたり、複数の資料の内容を関係付けて理解したり、表現したりすること。

平成30年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況 【国語A：主として知識】 奈良県一児童（公立） 小学校調査

以下の集計値／グラフは、4月17日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	11,049	8.3 / 12	69	9.0	2.8
全国（公立）	1,430,026	8.5 / 12	70.7	9.0	2.7

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



正答数	正答数集計値		
	児童数 (公立)	割合 (%)	全国 (公立)
12問	1,214	11.0	10.9
11問	1,014	14.6	16.3
10問	1,751	15.8	16.3
9問	1,490	13.6	14.8
8問	1,237	11.2	11.9
7問	999	9.0	8.9
6問	758	6.9	6.7
5問	623	5.6	5.3
4問	539	4.9	4.2
3問	405	3.7	3.0
2問	239	2.2	1.7
1問	124	1.1	0.8
0問	47	0.4	0.3

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

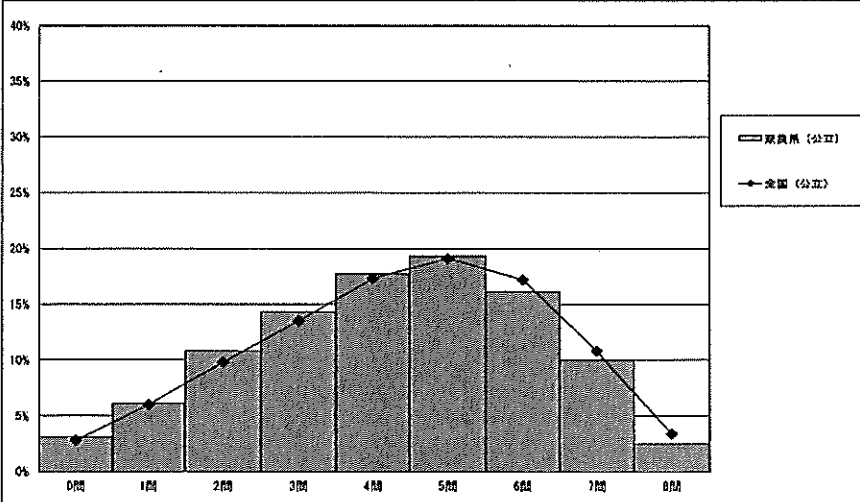
	奈良県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	11.0問	11.0問
◇ 第2四分位	9.0問	9.0問
▽ 第1四分位	7.0問	7.0問

平成30年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況 【国語B：主として活用】 奈良県一児童（公立） 小学校調査

以下の集計値／グラフは、4月17日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	11,042	4.3 / 8	53	4.0	1.9
全国（公立）	1,029,799	4.4 / 8	64.7	5.0	1.9

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



正答数	正答数集計値		
	児童数 (公立)	割合 (%)	全国 (公立)
8問	278	2.5	3.4
7問	1,109	10.0	10.8
6問	1,779	16.1	17.2
5問	2,131	19.3	19.1
4問	1,956	17.7	17.3
3問	1,583	14.3	13.5
2問	1,139	10.3	9.8
1問	679	6.1	6.0
0問	346	3.1	2.8

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	奈良県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	6.0問	6.0問
◇ 第2四分位	4.0問	5.0問
▽ 第1四分位	3.0問	3.0問

○ 小学校算数の調査結果

算数Aについては、全国の平均正答数は14問中8.9問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。また、算数Bについては、全国の平均正答数は10問中5.1問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

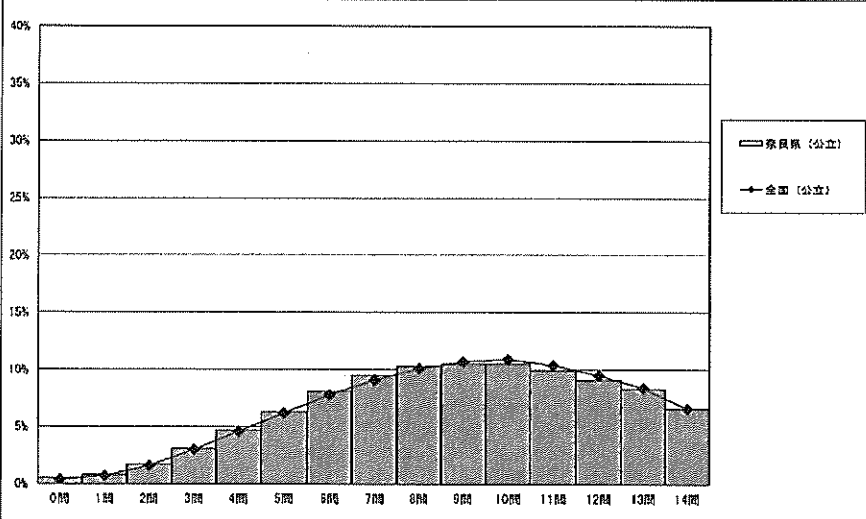
- ・ 小数の除法の意味についての理解や、グラフから読み取ったことに基づいて適切に判断すること。
- ・ 日常生活の事象を、数量を関連付け、根拠を明確にして記述すること。

平成30年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況 【算数A：主として知識】 奈良県一児童（公立） 小学校調査

以下の集計値／グラフは、4月17日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	11,046	8.8 / 14	63	9.0	3.2
全国（公立）	1,030,203	8.9 / 14	63.6	9.0	3.2

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



正答数	正答数集計値	
	児童数 (公立)	割合 (%) 奈良県 (公立) 全国 (公立)
14問	731	6.6 6.6
13問	918	8.3 8.4
12問	1,010	9.1 9.5
11問	1,097	9.9 10.4
10問	1,155	10.5 10.9
9問	1,163	10.5 10.7
8問	1,137	10.3 10.1
7問	1,051	9.5 9.1
6問	892	8.1 7.8
5問	697	6.3 6.2
4問	524	4.7 4.6
3問	338	3.1 3.0
2問	192	1.7 1.6
1問	90	0.8 0.7
0問	51	0.5 0.4

※今回の調査での四分値は以下の通りでした。

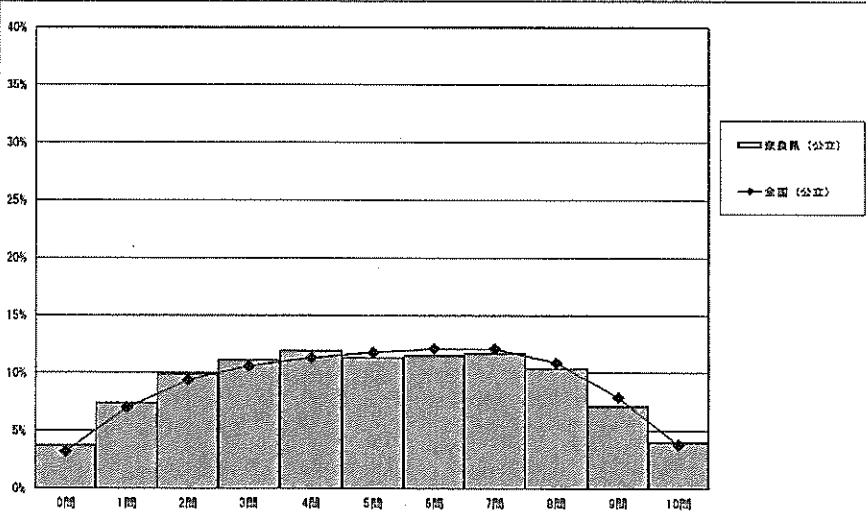
	奈良県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	11.0問	11.0問
◇ 第2四分位	9.0問	9.0問
▽ 第1四分位	6.0問	7.0問

平成30年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況 【算数B：主として活用】 奈良県一児童（公立） 小学校調査

以下の集計値／グラフは、4月17日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	11,038	5.0 / 10	50	5.0	2.7
全国（公立）	1,029,847	5.1 / 10	51.6	5.0	2.7

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



正答数	正答数集計値	
	児童数 (公立)	割合 (%) 奈良県 (公立) 全国 (公立)
10問	438	4.0 3.8
9問	781	7.1 7.9
8問	1,162	10.4 10.9
7問	1,288	11.7 12.1
6問	1,273	11.5 12.1
5問	1,250	11.3 11.8
4問	1,318	11.9 11.3
3問	1,224	11.1 10.6
2問	1,092	9.9 9.4
1問	812	7.4 7.9
0問	410	3.7 3.2

※今回の調査での四分値は以下の通りでした。

	奈良県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	7.0問	7.0問
◇ 第2四分位	5.0問	5.0問
▽ 第1四分位	3.0問	3.0問

○ 小学校理科の調査結果

理科については、全国の平均正答数は16問中9.6問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

- ・ 観察・実験の結果を整理し分析して考察した内容を記述すること。
- ・ 予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想したり、実験結果を基により妥当な考えに改善し、その内容を記述したりすること。

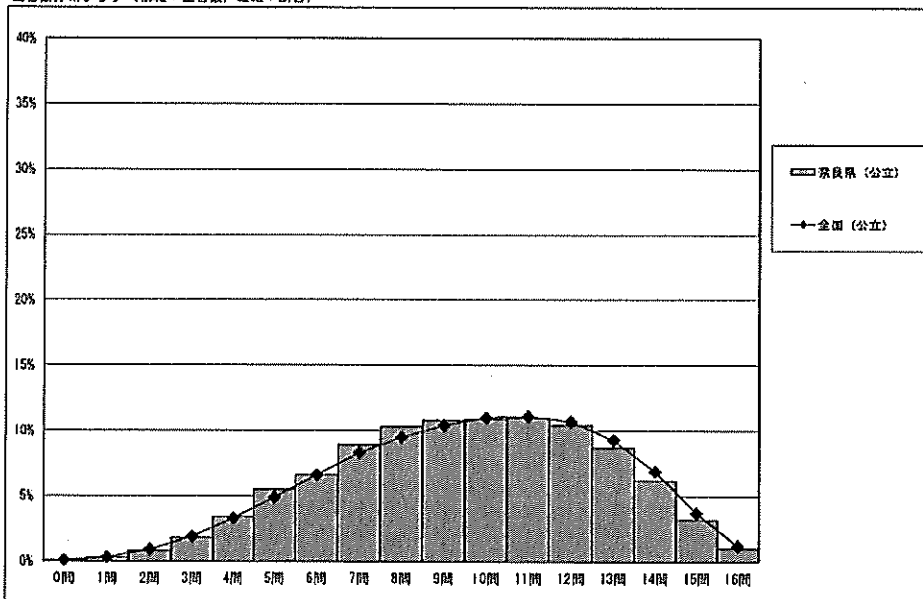
平成30年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [理科]
奈良県一児童(公立)

小学校調査

以下の集計値/グラフは、4月17日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
奈良県(公立)	11,061	9.5 / 16	59	10.0	3.2
全国(公立)	1,029,828	9.6 / 16	60.3	10.0	3.2

正答数分布グラフ(横軸:正答数,縦軸:割合)



正答数	正答数集計値	
	児童数 (公立)	割合(%) (公立)
16問	116	1.0
15問	359	3.2
14問	688	6.2
13問	959	8.7
12問	1,151	10.4
11問	1,213	11.0
10問	1,204	10.9
9問	1,200	10.8
8問	1,138	10.3
7問	989	8.9
6問	735	6.6
5問	606	5.5
4問	379	3.4
3問	195	1.8
2問	84	0.8
1問	32	0.3
0問	13	0.1

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	奈良県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	12.0問	12.0問
◇ 第2四分位	10.0問	10.0問
▽ 第1四分位	7.0問	7.0問

○ 中学校国語の調査結果

国語Aについては、全国の平均正答数は32問中24.3問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。また、国語Bについては、全国の平均正答数は9問中5.5問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

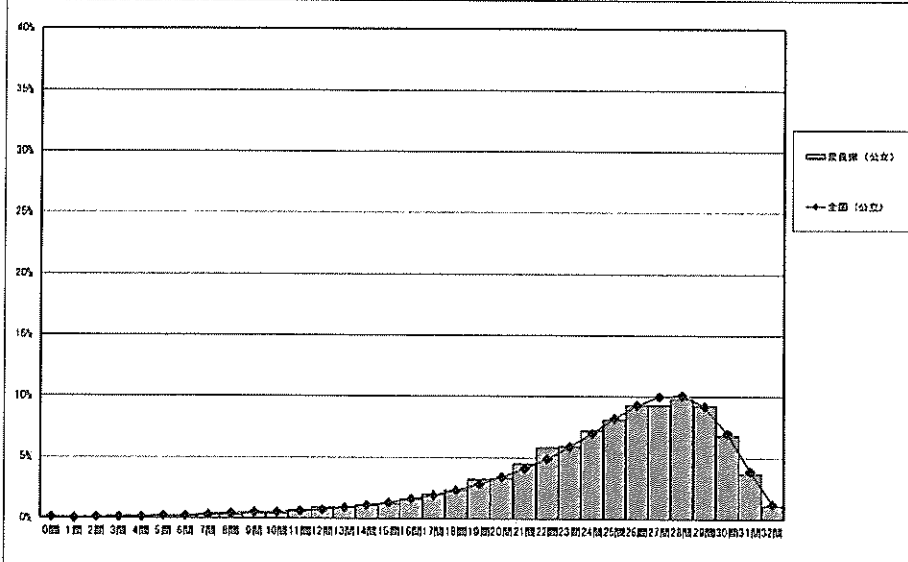
- ・ 目的に応じて文章を読む際に、情報を整理して内容を的確に捉えること。
- ・ 文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書くこと。

平成30年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況【国語A：主として知識】 奈良県一生涯（公立） 中学校国語

以下の集計値／グラフは、4月17日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	10,420	24.2 / 32	76	26.0	5.3
全国（公立）	246,278	24.3 / 32	76.2	26.0	5.3

正答数分布グラフ：横軸：正答数、縦軸：割合



正答数	正答数集計値		
	生徒数 奈良県 (公立)	割合 (%) 奈良県 (公立)	全国 (公立)
0 問	112	1.1	1.2
1 問	286	2.7	3.3
2 問	709	6.8	7.0
3 問	154	1.5	1.9
4 問	1,078	10.3	10.1
5 問	1965	18.8	18.6
6 問	421	4.0	4.3
7 問	840	8.1	8.2
8 問	718	6.9	7.0
9 問	611	5.9	5.9
10 問	1040	10.0	10.0
11 問	421	4.0	4.1
12 問	349	3.3	3.4
13 問	334	3.2	3.3
14 問	296	2.8	2.9
15 問	208	2.0	2.1
16 問	168	1.6	1.6
17 問	128	1.2	1.3
18 問	112	1.1	1.1
19 問	89	0.9	0.9
20 問	42	0.4	0.4
21 問	23	0.2	0.2
22 問	11	0.1	0.1
23 問	4	0.0	0.0
24 問	2	0.0	0.0
25 問	1	0.0	0.0
26 問	0	0.0	0.0
27 問	0	0.0	0.0
28 問	0	0.0	0.0
29 問	0	0.0	0.0
30 問	0	0.0	0.0
31 問	0	0.0	0.0
32 問	0	0.0	0.0

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

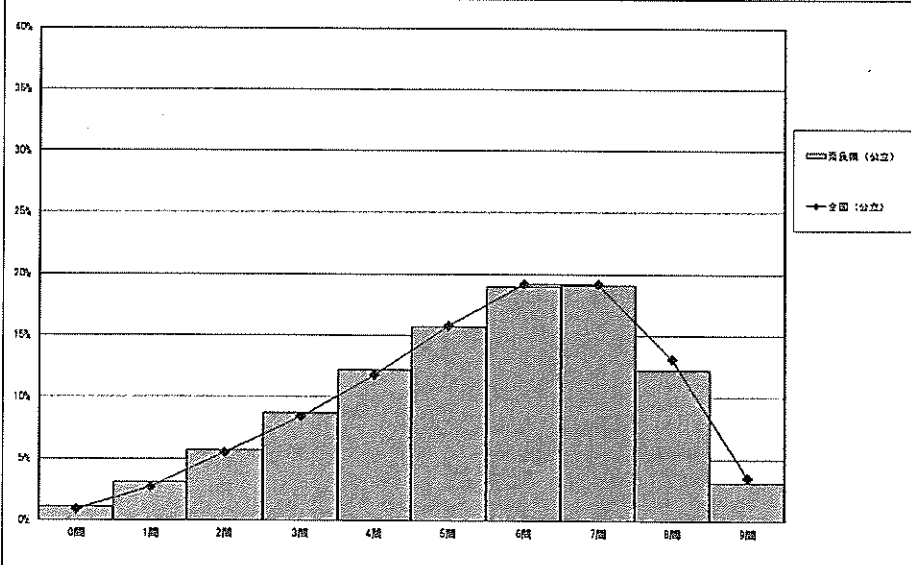
	奈良県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	28 問	28 問
◇ 第2四分位	25 問	26 問
▽ 第1四分位	22 問	22 問

平成30年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況【国語B：主として活用】 奈良県一生涯（公立） 中学校国語

以下の集計値／グラフは、4月17日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	10,427	5.4 / 9	60	6.0	2.0
全国（公立）	246,278	5.5 / 9	61.2	6.0	2.0

正答数分布グラフ：横軸：正答数、縦軸：割合



正答数	正答数集計値		
	生徒数 奈良県 (公立)	割合 (%) 奈良県 (公立)	全国 (公立)
0 問	321	3.1	3.5
1 問	1,374	13.2	13.1
2 問	1,981	19.1	19.2
3 問	1,977	19.0	19.2
4 問	1,611	15.4	15.8
5 問	1,277	12.2	11.8
6 問	906	8.7	8.1
7 問	599	5.7	5.6
8 問	326	3.1	2.7
9 問	116	1.1	0.9

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	奈良県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	7 問	7 問
◇ 第2四分位	6 問	6 問
▽ 第1四分位	4 問	4 問

○ 中学校数学の調査結果

数学Aについては、全国の平均正答数は36問中23.8問で、本県の平均正答数は、全国と同じである。また、数学Bについては、全国の平均正答数は14問中6.6問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

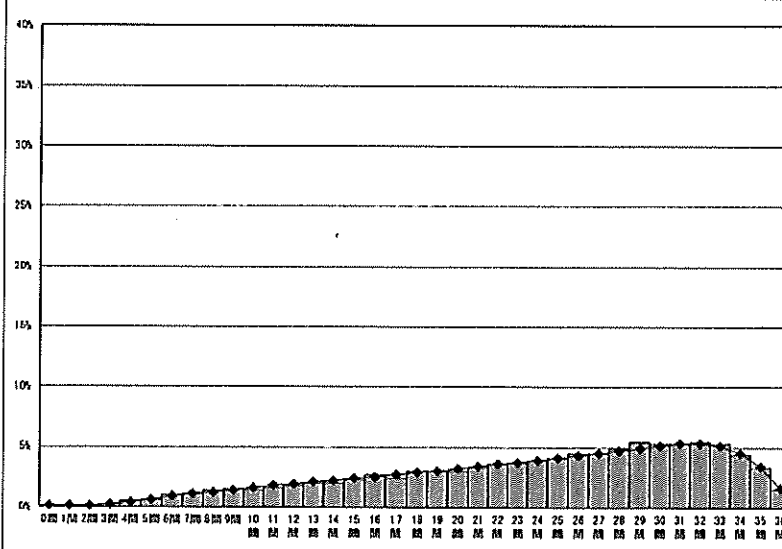
- ・ 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。
- ・ 数学的な結果を事象に即して解釈することを通して、成り立つ事柄を判断し、その理由を数学的な表現を用いて説明すること。

平成30年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況【数学A：主として知識】

以下の集計値／グラフは、4月17日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
県内県 (公立)	10,437	23.8 / 36	66	26.0	8.1
全国 (公立)	996,669	23.8 / 36	66	26.0	8.1

正答数分布グラフ (横軸：正答数、縦軸：割合)



正答数	正答数集計値		
	生徒数 (公立)	割合 (%) (公立)	全国 (公立)
0点	161	1.5	1.6
1点	310	3.0	3.1
2点	450	4.3	4.5
3点	551	5.3	5.1
4点	560	5.3	5.3
5点	539	5.2	5.2
6点	516	5.0	5.1
7点	462	4.4	4.6
8点	400	3.8	3.9
9点	373	3.6	3.7
10点	342	3.3	3.4
11点	309	3.0	3.2
12点	272	2.6	2.8
13点	232	2.2	2.4
14点	189	1.8	1.9
15点	149	1.4	1.5
16点	107	1.0	1.1
17点	66	0.6	0.7
18点	26	0.2	0.3
19点	15	0.1	0.2
20点	8	0.1	0.1
21点	5	0.0	0.1
22点	3	0.0	0.1
23点	2	0.0	0.1
24点	1	0.0	0.1
25点	1	0.0	0.1
26点	1	0.0	0.1
27点	1	0.0	0.1
28点	1	0.0	0.1
29点	1	0.0	0.1
30点	1	0.0	0.1
31点	1	0.0	0.1
32点	1	0.0	0.1
33点	1	0.0	0.1
34点	1	0.0	0.1
35点	1	0.0	0.1
36点	1	0.0	0.1

※本県の調査での百分位は以下の通りです。

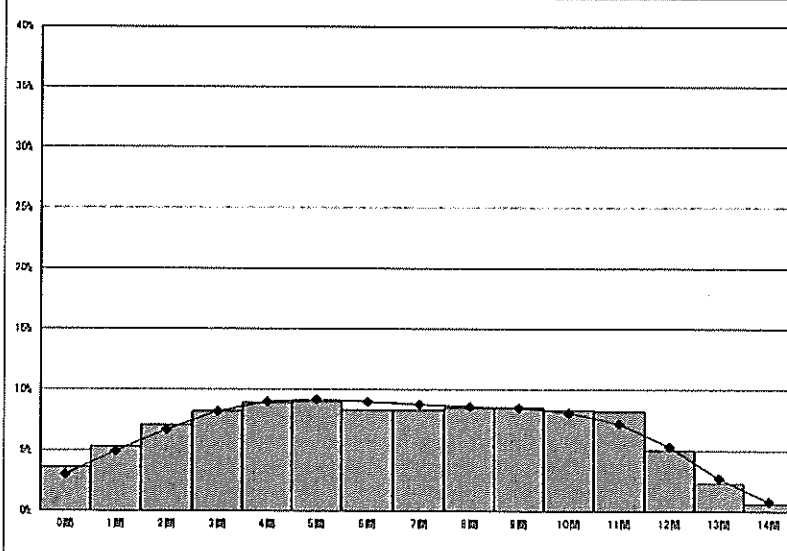
調査項目	県内県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	30.0問	31.0問
○ 第2四分位	25.0問	25.0問
▽ 第1四分位	18.0問	18.0問

平成30年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況【数学B：主として活用】

以下の集計値／グラフは、4月17日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
県内県 (公立)	10,435	6.6 / 14	46	6.0	3.5
全国 (公立)	996,308	6.6 / 14	46	6.0	3.6

正答数分布グラフ (横軸：正答数、縦軸：割合)



正答数	正答数集計値		
	生徒数 (公立)	割合 (%) (公立)	全国 (公立)
1点	60	0.6	0.7
2点	200	2.0	2.1
3点	329	3.2	3.3
4点	429	4.1	4.2
5点	471	4.5	4.6
6点	471	4.5	4.6
7点	429	4.1	4.2
8点	371	3.6	3.7
9点	329	3.2	3.3
10点	271	2.6	2.7
11点	200	2.0	2.1
12点	129	1.2	1.3
13点	60	0.6	0.7
14点	30	0.3	0.3

※本県の調査での百分位は以下の通りです。

調査項目	県内県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	9.0問	9.0問
○ 第2四分位	5.0問	7.0問
▽ 第1四分位	4.0問	4.0問

○ 中学校理科の調査結果

理科については、全国の平均正答数は27問中17.9問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.6ポイント下回っている。

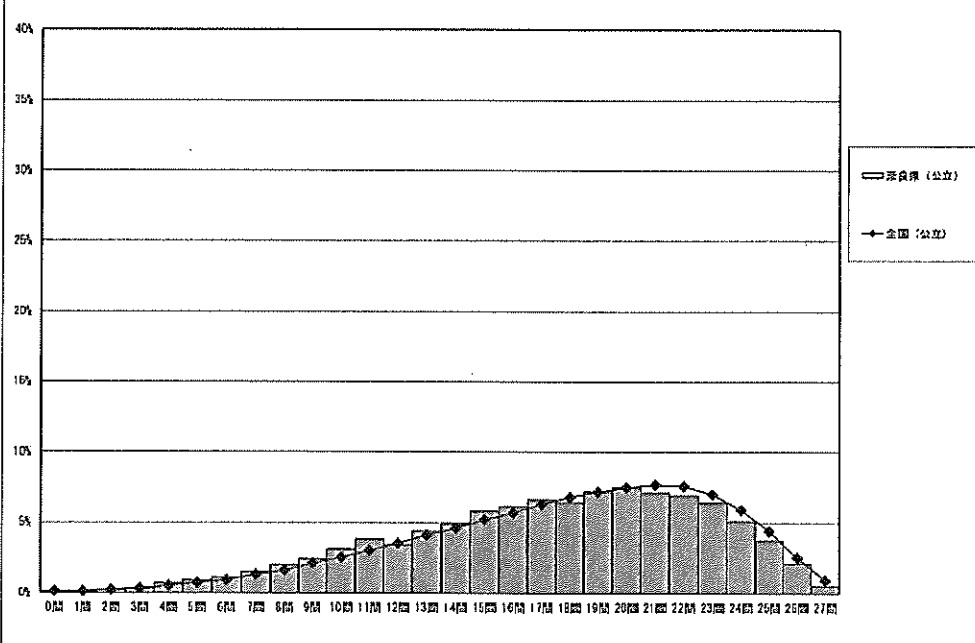
文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

- ・実験や条件制御などにおいて、自分や他者の考えを検討して改善すること。
- ・自然の事物・現象に含まれる要因を抽出して整理し、条件を制御して実験を計画すること。

以下の集計値/グラフは、4月17日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
奈良県(公立)	10,445	17.3 / 27	64	18.0	5.3
全国(公立)	107,188	17.9 / 27	66.1	18.0	5.3

正答集計グラフ(横軸:正答数,縦軸:割合)



正答数	正答集計値	
	生徒数	割合(%)
	奈良県(公立)	全国(公立)
27問	14	0.1
26問	216	2.1
25問	382	3.7
24問	530	5.1
23問	665	6.4
22問	718	6.9
21問	745	7.1
20問	779	7.5
19問	747	7.2
18問	673	6.4
17問	600	5.7
16問	539	5.1
15問	504	4.8
14問	516	4.9
13問	461	4.4
12問	357	3.4
11問	307	2.9
10問	322	3.1
9問	246	2.4
8問	207	2.0
7問	156	1.5
6問	111	1.1
5問	89	0.9
4問	72	0.7
3問	31	0.3
2問	25	0.2
1問	7	0.1
0問	12	0.1

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	奈良県(公立)	全国(公立)
△ 第3四分位	21.0問	22.0問
◇ 第2四分位	18.0問	19.0問
▽ 第1四分位	14.0問	14.0問

児童生徒質問紙調査の結果 (抜粋)

前回調査より上昇

○学習に対する関心・意欲・時間等

質問		奈良県	全国	差	順位	県29	県28	県27	県26
算数・数学の勉強は好きですか (好き、どちらかといえば好き)	小	60.2	64.0	-3.8	43	63.9	63.2	62.8	62.0
	中	49.9	53.9	-4.0	45	54.6	53.6	53.2	53.3
算数・数学の勉強は大切だと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	小	91.9	92.1	-0.2	33	91.3	91.4	92.3	91.8
	中	78.6	83.6	-5.0	47	77.7	76.2	79.0	78.9
算数・数学の授業の内容はよく分かりますか (分かる、どちらかといえば分かる)	小	83.1	83.4	-0.3	28	80.6	79.8	79.9	79.3
	中	71.4	71.0	0.4	20	70.9	70.7	72.7	72.5
算数・数学の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	小	91.0	90.3	0.7	22	87.9	88.8	90.1	88.5
	中	66.9	72.9	-6.0	46	67.7	65.9	66.7	66.5
理科の勉強は好きですか (好き、どちらかといえば好き)	小	80.3	83.5	-3.2	44	—	—	81.9	—
	中	55.5	62.9	-7.4	45	—	—	56.6	—
理科の勉強は大切だと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	小	82.9	85.4	-2.5	45	—	—	85.3	—
	中	63.6	70.6	-7.0	47	—	—	63.6	—
理科の授業の内容はよく分かりますか (分かる、どちらかといえば分かる)	小	88.2	89.4	-1.2	41	—	—	87.0	—
	中	67.5	70.0	-2.5	38	—	—	65.1	—
理科の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	小	69.6	72.9	-3.3	46	—	—	72.0	—
	中	47.8	55.7	-7.9	47	—	—	47.5	—
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか (している、どちらかといえばしている)	小	62.8	67.6	-4.8	46	59.3	56.8	57.4	57.3
	中	47.4	52.1	-4.7	46	48.9	48.2	47.2	44.9
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか (全くしない)	小	4.1	2.5	1.6	2	4.6	4.4	3.9	4.5
	中	7.7	4.9	2.8	3	6.8	7.6	7.8	7.8
学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間読書をしますか (全くしない)	小	22.9	18.7	4.2	3	24.3	24.0	23.5	21.3
	中	42.1	32.9	9.2	2	42.4	44.0	42.6	39.7

学習に対する関心・意欲等に関する質問項目である「算数・数学、理科の勉強が『好き』『大切』『よく分かる』『役に立つ』」について、半数の質問項目で、前年度より肯定的な回答の割合が上昇している。また、全国平均との比較において、小学校では、算数で「役に立つ」について0.7ポイント上回った以外は0.2～3.8ポイント下回っている。中学校では、数学で「よく分かる」について0.4ポイント上回った以外は、2.5～7.9ポイント下回っており、小学校よりもその差が顕著である。

また、中学校では、約4割の生徒が、学校の授業時間以外に読書をしていない。

○規範意識及び生活習慣

質問		奈良県	全国	差	順位	県29	県28	県27	県26
学校のきまり（規則）を守っていますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	86.5	89.5	-3.0	44	91.1	89.6	89.1	88.6
	中	93.8	95.1	-1.3	45	93.6	92.8	91.7	90.3
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	96.9	96.8	0.1	29	96.4	97.0	96.8	96.4
	中	94.4	95.5	-1.1	46	91.6	92.4	92.6	92.2
人の役に立つ人間になりたいと思いますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	95.7	95.2	0.5	20	93.2	94.3	94.1	94.8
	中	93.7	94.9	-1.2	44	90.9	91.9	93.0	94.0
朝食を毎日食べていますか (食べている、どちらかといえば食べている)	小	93.4	94.5	-1.1	43	94.2	94.6	94.5	95.0
	中	89.9	91.9	-2.0	46	91.1	91.6	91.3	92.1

規範意識に関する質問項目である「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」については、いずれも小・中学校ともに9割以上の児童生徒が肯定的な回答をしている。また、全国平均との比較において、小学校では、「きまりを守る」で3.0ポイント下回った以外は、0.1～0.5ポイント上回っている。中学校では、全ての項目で1.1～1.3ポイント下回っている。

○自尊意識及び社会に対する関心

質問		奈良県	全国	差	順位	県29	県28	県27	県26
自分には、よいところがあると思いますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	82.6	84.0	-1.4	40	76.2	74.5	76.2	76.2
	中	75.4	78.8	-3.4	45	66.7	66.4	64.9	65.5
将来の夢や目標を持っていますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	84.1	85.1	-1.0	39	84.6	84.5	85.7	85.9
	中	70.3	72.4	-2.1	43	68.8	68.8	69.5	70.7
今住んでいる地域の行事に参加していますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	58.1	62.7	-4.6	39	59.5	66.5	65.5	66.6
	中	38.7	45.6	-6.9	44	35.7	41.2	39.3	39.5

自尊意識についての質問項目である「自分には、よいところがあると思いますか」「将来の夢や目標を持っていますか」について、肯定的な回答の割合が前年度以上となっている項目が多い。また、全国平均との比較において、小学校では1.0～1.4ポイント、中学校では2.1～3.4ポイント下回っており、中学校において低い傾向が見られる。

社会に対する関心に関する質問項目である「今住んでいる地域の行事に参加していますか」について、全国平均との比較において、小学校では4.6ポイント、中学校では6.9ポイント下回っている。

平成30年度
奈良県学力・学習状況調査
調査結果の概要

平成30年度奈良県学力・学習状況調査の調査結果の概要について

(趣 旨)

平成30年4月17日(火)に実施された奈良県学力・学習状況調査における調査結果の概要について、お知らせする。

1 調査の概要

- (1) 実施日 平成30年4月17日(火)
- (2) 調査対象 中学校第1学年の全生徒
- (3) 調査内容
 - ①教科に関する調査(国語、算数・数学)
 - ②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
- (4) 参加状況

○ 公立

	参加校	17日実施校	後日実施校
中学校	102	102	0
特別支援学校(中学部)	1	1	0

※ 在籍生徒1名が欠席した中学校1校を除く。

○ 私立

	参加校	17日実施校	後日実施校
小学校	3	3	0
中学校 (中等教育学校を含む)	11	8	3

2 教科に関する調査結果の概要

(平均正答率(%))

中学校			
国語		数学	
教科全体	63.9	教科全体	74.3
基礎	66.6	基礎	76.0
活用	54.3	活用	67.5

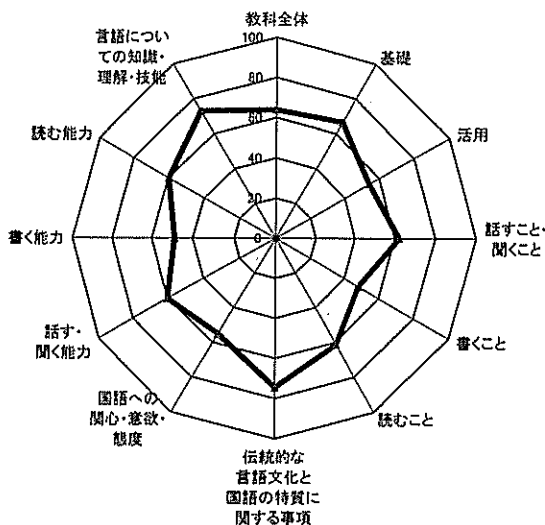
3 今後の本県での取組

- ・調査結果を基に、本県の教育施策の成果と課題を検証するとともに、学力向上に効果的な指導方法等を明らかにし、学校における学習指導等の充実・改善を図るための資料を作成する。また、小学1年生とその保護者に「家庭学習の手引」を作成・配布し、家庭での学習習慣の定着を図るとともに、中学1年生とその保護者に「進路指導の手引」を作成・配布し、見通しをもって主体的に自己の進路を実現できるよう支援する。
- ・各学校・市町村において、調査結果を基に、自校及び市町村全体の学力・学習状況を把握し、それぞれの課題解決のための取組を進めるため、8月と10月に説明会を開催する予定。

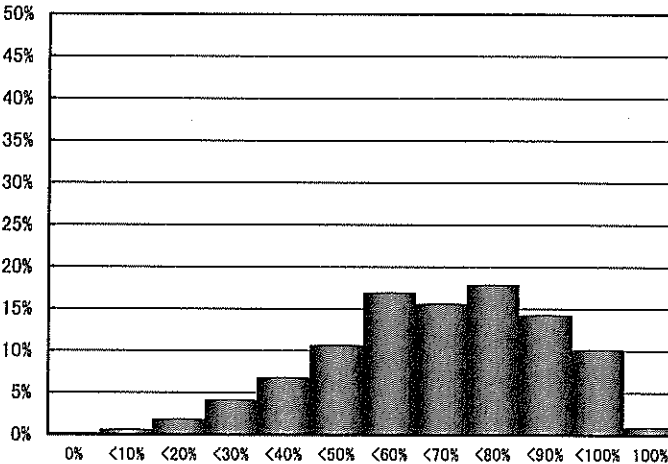
○ 中学校国語の調査結果

中学校国語の平均正答率は63.9%である。正答率度数分布から、正答率が50%未満の生徒数は約24.3%である。カテゴリー別のグラフからは、書く力に課題が見られる。具体的には、次のような課題が見られる。

- ・自分の立場を明確にして書くことはできているが、自分がとった立場の理由を書くことに課題が見られる。
- ・他の問題と比較して「書くこと」を問う問題での無解答率が高い。



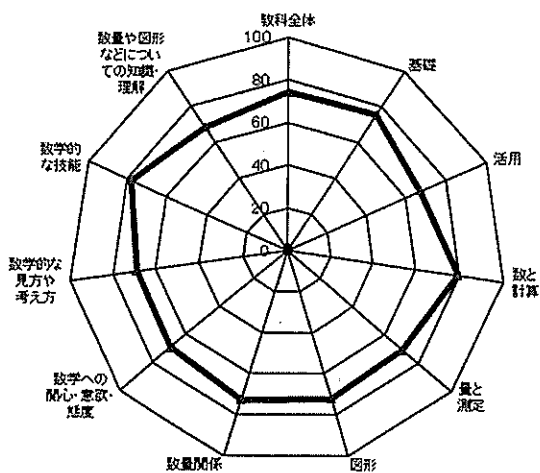
★正答率度数分布



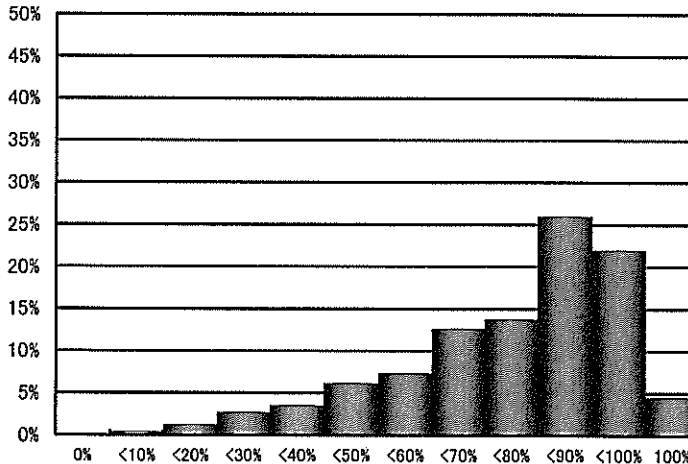
○ 中学校数学の調査結果

中学校数学の平均正答率は74.3%である。正答率度数分布から、正答率が60%未満の生徒数は全体の約21.3%である。カテゴリー別のグラフから数と式の問題の正答率は約80%であるが、量と測定の問題の正答率が低い。具体的には、次のような課題が見られる。

- ・単位量当たりの大きさを表すことに課題が見られる。
- ・個々の事象を演繹的に解釈しその過程を数学的に表現することに課題が見られる。



★正答率度数分布



生徒質問紙調査の結果(抜粋)

□ 昨年度より上昇

○学習に対する関心・意欲・時間等

質問	奈良県	昨年との差	県H29	県H28
国語の勉強は好きですか (好き、どちらかといえば好き)	56.5	-6.3	62.8	60.6
国語の勉強は大切だと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	95.7	-0.2	95.9	95.8
国語の授業の内容はよく分かりますか (分かる、どちらかといえば分かる)	89.6	-2.4	92.0	90.5
国語の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	93.3	-1.1	94.4	94.5
数学の勉強は好きですか (好き、どちらかといえば好き)	63.4	+1.1	62.3	63.3
数学の勉強は大切だと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	93.7	0.0	93.7	93.2
数学の授業の内容はよく分かりますか (分かる、どちらかといえば分かる)	85.9	-2.3	88.2	88.2
数学の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	90.6	-0.1	90.7	91.0
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか (している、どちらかといえばしている)	56.2	-1.8	58.0	55.3
家で、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強を しますか (全くしない)	8.2	-1.5	6.7	6.7
学校の授業時間以外に、普段、どれくらいの時間読書をし ますか (全くしない)	29.4	-2.6	26.8	28.2

○規範意識

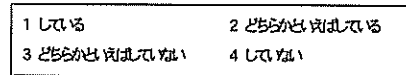
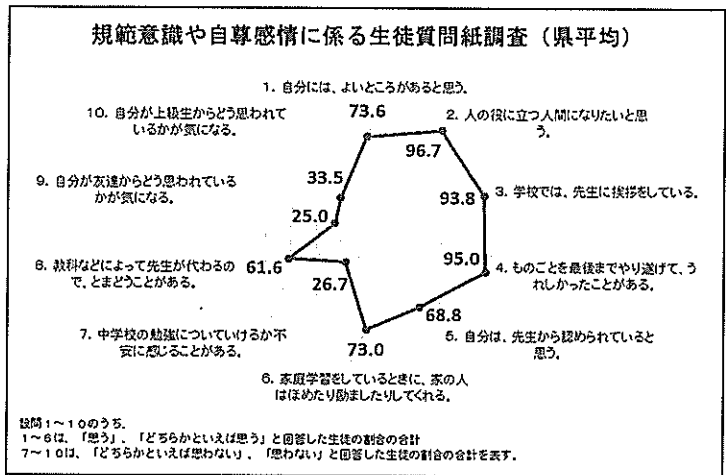
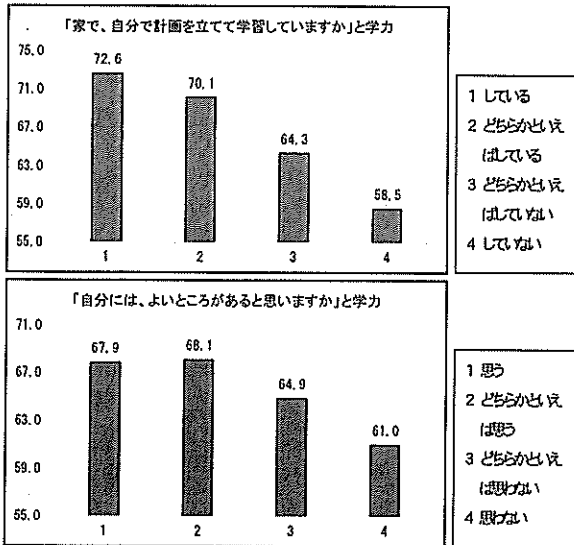
質問	奈良県	昨年との差	県H29	県H28
学校の規則を守っていますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	98.0	+0.3	97.7	97.0
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	98.1	+0.2	97.9	97.8
人の役に立つ人間になりたいと思いますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	96.7	+0.2	96.5	96.5

○自尊意識及び社会に対する関心

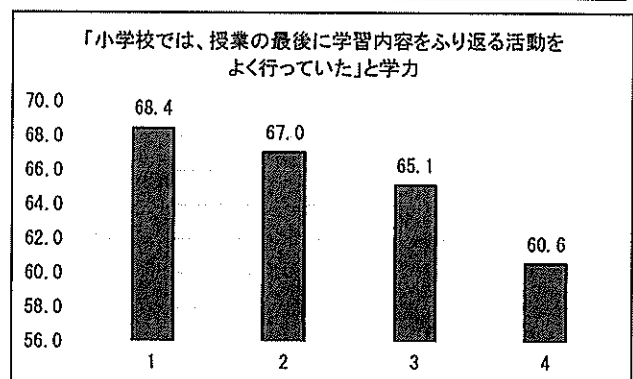
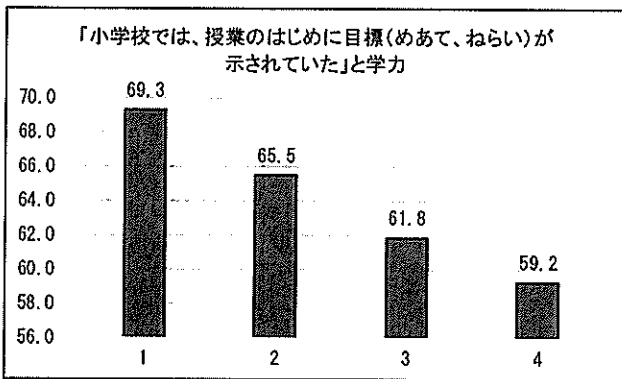
質問	奈良県	昨年との差	県H29	県H28
自分には、よいところがあると思いますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	74.3	-2.2	76.5	75.3
将来の夢や目標をもっていますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	83.7	+0.4	83.3	84.0
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	78.8			
自分の住んでいる地域の行事に参加していますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	61.7	0.0	61.7	63.7

生徒質問紙と学力の相関等

○ 家庭学習及び自尊感情と学力(国語、数学の相加平均)との関連



○ 「めあて」「ふり返り」と学力(国語、数学の相加平均)との関連



○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善と学力(国語、数学の相加平均)との関連

